

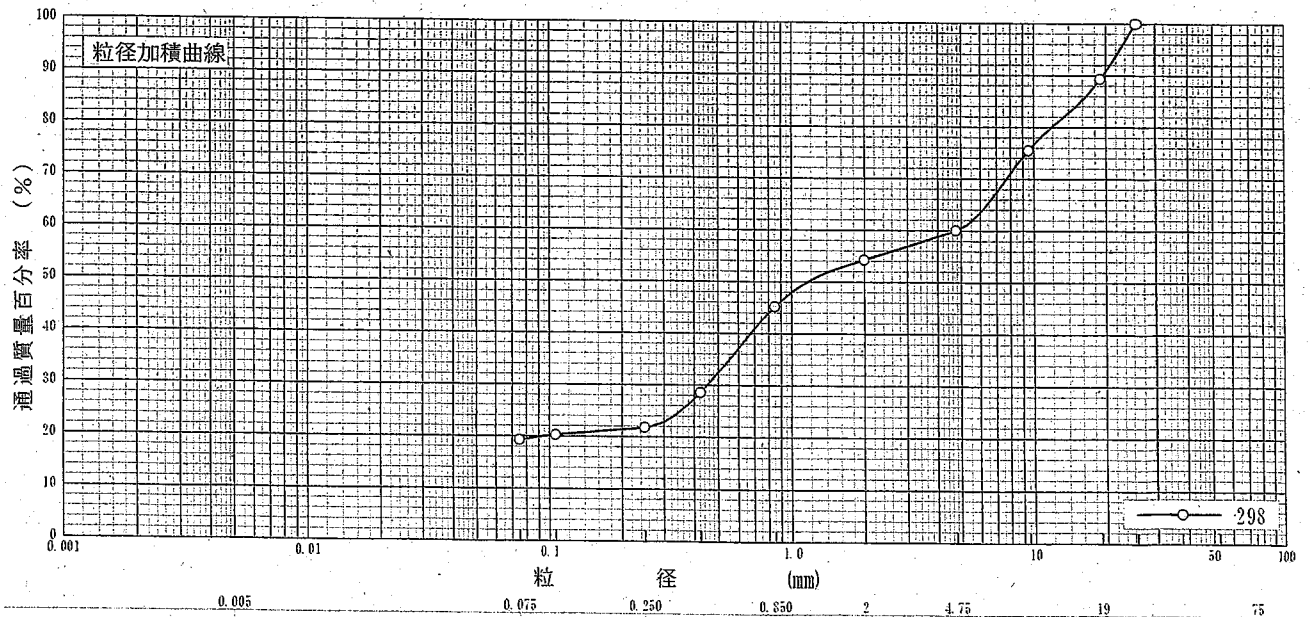
調査件名 名西ソイル土質試験  
試料名 改良土

採取日 令和5年1月10日

試験年月日 令和5年1月12日

試験者

試料番号 (深さ)	298		試料番号 (深さ)		298	
ふるい	粒径 mm	通過質量百分率%	粒径 mm	通過質量百分率%	粗礫分 %	10.7
	75		75		中礫分 %	29.3
	53		53		細礫分 %	5.7
	37.5		37.5		粗砂分 %	9.1
	26.5	100.0	26.5		中砂分 %	23.4
	19	89.3	19		細砂分 %	2.5
	9.5	75.5	9.5		シルト分 %	
	4.75	60.0	4.75		粘土分 %	19.3
	2	54.3	2		2mmふるい通過質量百分率 %	54.3
	0.850	45.2	0.850		425 $\mu$ mふるい通過質量百分率 %	28.6
	0.425	28.6	0.425		75 $\mu$ mふるい通過質量百分率 %	19.3
	0.250	21.8	0.250		最大粒径 mm	26.5
0.106	20.3	0.106		60% 粒径 $D_{60}$ mm	4.7500	
0.075	19.3	0.075		50% 粒径 $D_{50}$ mm	1.1715	
沈降分析					30% 粒径 $D_{30}$ mm	0.4523
					10% 粒径 $D_{10}$ mm	*
					均等係数 $U_c$	*
					曲率係数 $U_c'$	*
					土粒子の密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>	*
					使用した分散剤	*
					溶液濃度, 溶液添加量	*
				20% 粒径 $D_{20}$ mm	0.0936	



特記事項 土の粒度試験に使用されるサンプルは事前に25mmの振網を100%通過している事を確認しています。

調査件名 名西ソイル室内試験 試験年月日 令和5年1月20日  
 採取日 令和5年1月10日採取

試料番号 (深さ) 改良土 (設計) 試験者

試験方法	締固めた土、 <del>二重</del> 改良土	ランマー質量 kg	4.5	土質名称	改良土	
突固め方法	設計CBR	落下高さ cm	45	自然含水比 $w_n$ %	14.6	
試料準備	準備方法	非乾燥法、 <del>真空</del> 乾燥法	突固め回数 回/層	67	最適含水比 $w_{opt}$ %	
	空気乾燥前含水比 %	14.6	突固め層数 層	3	最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$ g/cm <sup>3</sup>	
	試料調製後含水比 $w_0$ %		モールド 内径 cm	15	荷重板質量 kg	5
			高さ cm	12.5	モールド容量 $V$ cm <sup>3</sup>	2209

供試体 No.								
含水比	容器 No.	13	21	8				
	$m_s$ g	3516.6	3416.2	3426.7				
	$m_b$ g	3158.7	3075.7	3080.7				
	$m_c$ g	740.8	759.7	661.3				
	$w_1$ %	14.8	14.7	14.3				
平均値 $w_1$ %		14.8	14.7	14.3				
密度	(試料+モールド) 質量 $m_2$ g	12090	12036	12060				
	モールド質量 $m_1$ g	7424	7412	7394				
	湿潤密度 $\rho_i$ g/cm <sup>3</sup>	2.112	2.093	2.112				
	乾燥密度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.840	1.825	1.848				
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0							
	1							
	2							
	4							
	8							
	24							
	48							
	72							
	96		0	0.000	0	0.000	0	0.000
試験	(試料+モールド) 質量 $m_3$ g	12127	12073	12097				
	膨張比 $r_e$ %	0.000	0.000	0.000				
	湿潤密度 $\rho'_i$ g/cm <sup>3</sup>	2.129	2.110	2.129				
	乾燥密度 $\rho'_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.840	1.825	1.848				
	平均含水比 $w'$ %	15.7	15.6	15.2				

特記事項

- 1) スペーサーディスクの高さを差引く。
- 2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量 (mm)}}{\text{供試体の最初の高さ (12.5mm)}} \times 100$$

$$\rho'_i = \frac{m_s - m_1}{V (1 + r_e / 100)}$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + r_e / 100}$$

$$w' = \left( \frac{\rho'_i}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

調査件名 名西ソイル室内試験 試験年月日 令和5年1月20日  
 採取日 令和5年1月10日採取

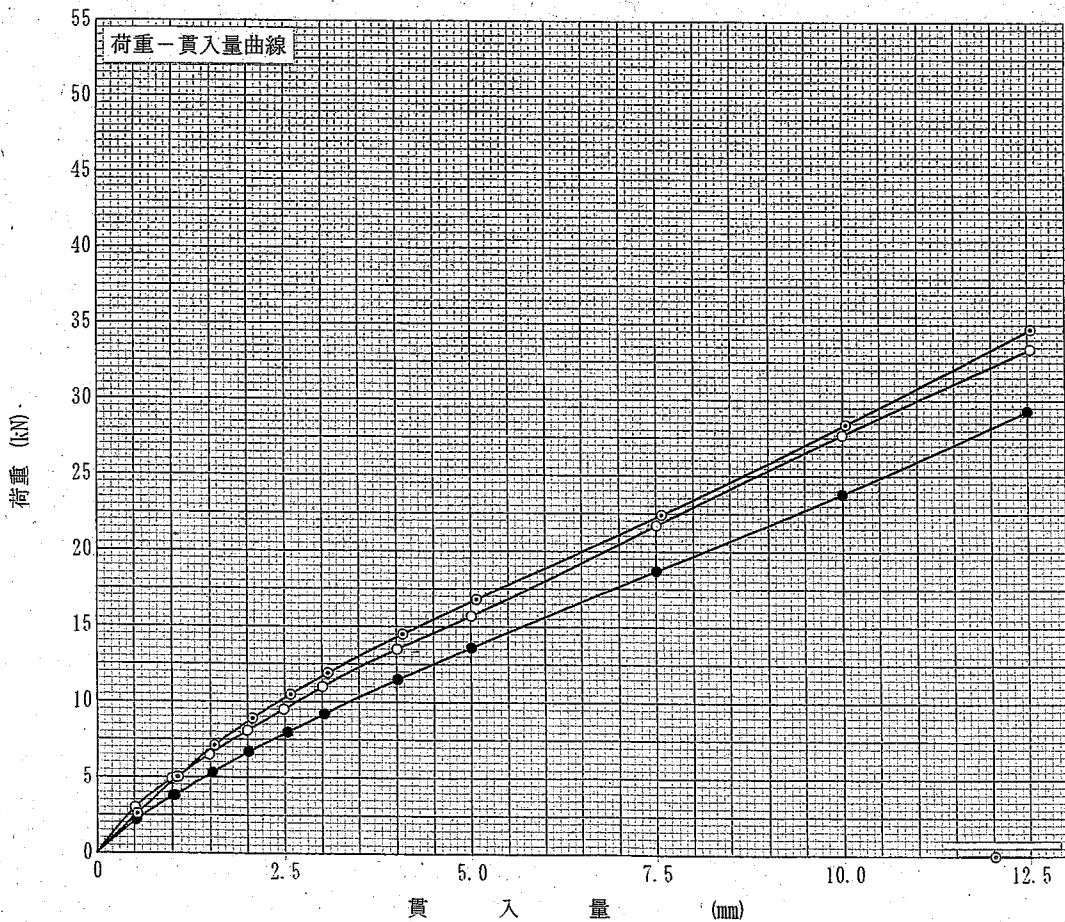
試料番号 (深さ) 改良土 (設計) 試験者

試験方法	締固め土, 乱れ土	ランマー質量	kg	4.5	土質名称	改良土
突固め方法	設計CBR	落下高さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %	14.6
試料の準備方法	非乾燥法, 空気乾燥法	突固め回数	回/層	67	自然含水比 $w_n$ %	14.6
試験条件	水浸, 非水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 $w_{opt}$ %	
養生条件	6日空气中	モールド	内径	cm	15	最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$ g/cm <sup>3</sup>
	4日水浸		高さ <sup>1)</sup>	cm	12.5	

供試体 No.				
吸水膨張試験	前	含水比 $w_1$ %	14.8	14.7
		乾燥密度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.840	1.825
	後	膨張比 $r_e$ %	0.000	0.000
		平均含水比 $w'$ %	15.7	15.6
		乾燥密度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.840	1.825
貫入試験	試験後の含水比 $w_2$ %	15.7	15.6	
	貫入量2.5mmにおけるCBR%	70.9	59.0	
	貫入量5.0mmにおけるCBR%	78.9	68.3	
	CBR %	78.9	68.3	

平均 C B R %  
76.9

特記事項  
1) スペーサーディスクの高さを差引く。



[1MN/m<sup>2</sup> = 10.2kgf/cm<sup>2</sup>]  
 [1kN = 102kgf]

貫入量 mm	2.5	5.0
供試体 No.	9.5	15.7
	7.9	13.6
	10.3	16.6
標準荷重 MN/m <sup>2</sup>	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

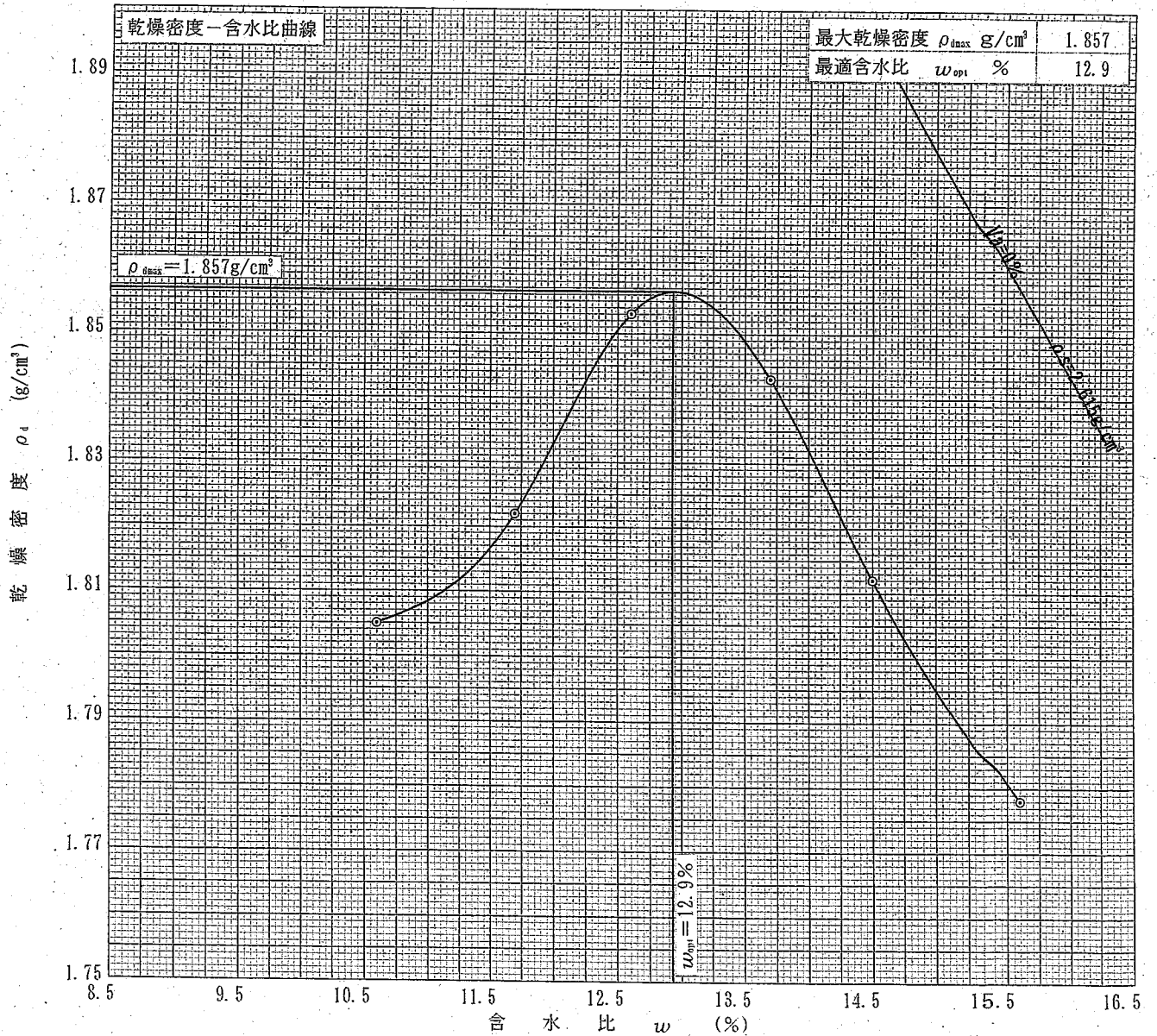
調査件名 名西ソイル室内試験

試験年月日 令和 5年 1月 19日

試料番号 (深さ) 改良土150

試験者

試験方法	E-b		土質名称		改良土			
試料の準備方法	乾燥法, 湿润法		ランマー質量 kg	4.5	土粒子の密度 $\rho_s$ g/cm <sup>3</sup>	2.615		
試料の使用法	繰返し法, 非繰返し法		落下高さ cm	45	試料調製前の最大粒径 mm	37.5		
含水比	試料分取後 $w_0$ %	14.5	突固め回数 回/層	92	モールド	内径 cm	15	
	乾燥処理後 $w_1$ %	10.6	突固め層数 層	3		高さ <sup>1)</sup> cm	12.5	
測定 No.	1	2	3	4	5	6	7	8
平均含水比 $w$ %	10.6	11.7	12.6	13.7	14.5	15.6		
乾燥密度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>	1.805	1.822	1.853	1.843	1.812	1.778		



特記事項

- 1) 内径15cmのモールドの場合はスベーターディスクの高さを差引く。  
ゼロ空気間隙曲線の計算式

$$\rho_{dcal} = \frac{\rho_w}{\rho_w/\rho_s + w/100}$$